

科目名	ホテルビジネス論	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群		
			国際学科	□ 必修	■ 選択
			学科	□ 必修	□ 選択
英文表記	Hotel Business	開講年次	□ 1年 ■ 2年 □ 3年 □ 4年		
		開講期間	□ 前期 ■ 後期 □ 通年 □ 集中		
ふりがな	つかはら ゆうじ	実務家教員担当科目	○	修得単位	2単位
担当者名	塚原 雄二	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用		
授業のテーマ	個別ホテルの運営から、業界動向まで国内・海外のホテルビジネスに関して幅広く学ぶ。				
到達目標	日本と海外のホテルビジネス全体に関して基礎的な知識を身につけ、メディア等で発表されるホテルのサービス、開発、経営戦略等の理解が可能となる。				
授業概要	ホテルの歴史、施設、サービス、運営、国内・海外のホテル業界動向等ホテルビジネスの全容を学び、その現状と課題を考える。				
授業計画					
第1回 9/27	オリエンテーション (シラバスの確認) 第1章 宿泊業の分類				
第2回 10/11	第2章 ホテルの歴史 第3章 ホテルの分類・格付け				
第3回 10/11	第4章 ホテルの立地と建物 第5章 ホテルのエントランスとロビー				
第4回 10/25	第6章 客室				
第5回 10/25	第7章 ホテルのレストラン (朝食)				
第6回 11/8	第7章 ホテルのレストラン (フランス料理他)				
第7回 11/8	第8章 宴会場 第9章 その他の施設				
第8回 11/22	第10章 ホテルのサービス (安全管理、法規制)				
第9回 11/22	第10章 ホテルのサービス (サービスの方針)				
第10回 12/6	第11章 ホテルのマーケティング				
第11回 12/6	第12章 ホテルの組織・仕事・人材像				
第12回 12/20	第13章 ホテルの経営形態、業績の見方 第14章 国内・海外主要ホテル企業				
第13回 12/20	グループワーク打ち合わせ (グループ分け、テーマ設定 )				
第14回 1/17	グループワーク 1. (発表、Q&A、相互評価)				
第15回 1/17	グループワーク 2 (発表、Q&A、相互評価)				
第16回 1/31	定期試験				
授業時間外の学習	(1) 授業前に、配布資料に目を通し。前回までの授業内容を復習しておくこと。その際必要に応じ、個々のホテルのWEB、政府統計、参考図書などで事実の検証を行い理解を深めること。(1.5時間程度) (2) 新聞等のメディアを通してホテルビジネスに関わる社会の動向を注目しておくこと。(0.5時間程度) (3) ホテルを利用する機会があったら授業の内容に照らして当該ホテルの評価を試みる。				
履修条件 受講のルール	宿泊や料飲、安全管理とおもてなし、都市型ホテルやリゾート型、など多様な側面を持つホテルビジネスの全容を捉えることに興味と意欲のある人				
テキスト	使用しません。スライド、プリント等によって授業を行います。 授業用のプリントはその都度配布しますので欠かさずファイルしておく必要があります。 欠席した場合、その日に配布物がなかったか確認し、あった場合は、友人同士でコピーして下さい。				
参考文献・資料	「世界の名門ホテル その歴史」 太田土之助 オータパブリケーションズ (1990) 「マリオットウェイ サービス12の真実」 JW. マリオット Jr 他 日本能率協会 (1999) 「帝国ホテルの流儀」 犬丸一郎 集英社新書 (2012) 「ガストロノミー」 佐原秋生 産能大出版部 (2014)				

	「ホテル・旅館の経営者から次世代へおくる熱いメッセージ」太田進 オータパブリケーションズ (2017) ノースアジア大学国際観光研究 第11号「ホテル産業の潮流、この10年を振り返る」塚原雄二 (2018) ノースアジア大学国際観光研究 第12号「ホテルサービスの改善について」塚原雄二 (2019)
成績評価の方法	定期試験60%、その他40%（プレゼンテーション等）を基本として総合的に評価します。 ・出席回数が規定に満たない場合および授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、試験を受けることができません。 ・出席確認時に不在だった場合は原則としてその回は欠席とします。 ・授業中に無許可で退出した場合は欠席とします。
オフィスアワー	授業日の火曜日 10:00～10:30、12:10～13:00 授業の前後やメール等で事前にリクエストしてください。
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	ホテル会社における現場、開発、企画、海外勤務等の各部門における実務経験と、国内・海外の多数のホテルの顧客としての宿泊経験を土台として、具体例をまじえて授業を進めていきます。
学生へのメッセージ	・ホテルビジネスには、衣食住の暮らしのすべての要素が含まれており、それだけに学ぶことも多く大変面白い仕事です。おもてなしの精神だけでは充分ではありません。この授業でホテルビジネスの全容を理解するとともに、その広がりや面白さを感じてもらえればと思います。 ・やむを得ず欠席する場合、授業内容で質問のある場合、面談を希望する場合、卒業後の進路で相談したい場合、などいつでもメールで連絡してください。 <a href="mailto:yuji.tsukary@gmail.com">yuji.tsukary@gmail.com</a>